

ポイント

① まとまりを考える

○円のもの<sup>ぜんぶ</sup>と△円のもの<sup>つぎ</sup>が□こずつあるとき、全部で何円かは、次の2つのしかたでもとめられます。

- ① ○×□と△×□の答えをたしてもとめる。
- ② ○+△の答えに□をかけてもとめる。

② 計算のきまり

計算には、次のようなきまりがあります。

$$\cdot (\bigcirc + \triangle) \times \square = (\bigcirc \times \square) + (\triangle \times \square)$$

$$\cdot (\bigcirc - \triangle) \times \square = (\bigcirc \times \square) - (\triangle \times \square)$$

〈例〉 $(4 + 6) \times 3 = (4 \times 3) + (6 \times 3)$

↑ 答えは同じ ↑

まとまりを考えてもとめよう。

例題

1

1こ20円のおめを4こ、1こ50円のガムを4こ買いました。代金<sup>だいきん</sup>は、あわせて何円ですか。

- (1) おめの代金とガムの代金をべつべつに考えて、代金をもとめましょう。
- (2) おめとガムを1組にして考えて、代金をもとめましょう。

考え方

(1) おめ4この代金は、 $20 \times 4 = 80$  (円)

ガム4この代金は、 $50 \times 4 =$   (円)

だから、全部で、 $80 +$    $=$   (円) **答** \_\_\_\_\_

(2) おめ1ことガム1こを組にします。1組の代金は、

$20 + 50 =$   (円)

4組買うから、全部で、  $\times 4 =$   (円) **答** \_\_\_\_\_

計算のきまり<sup>つか</sup>を使おう。

例題

2

次の式<sup>しき</sup>を計算して、答えをくらべましょう。

ア  $(40 + 60) \times 4$

イ  $(40 \times 4) + (60 \times 4)$

考え方

ア  $(40 + 60) \times 4 =$    $\times 4 =$   **答** \_\_\_\_\_

イ  $(40 \times 4) + (60 \times 4) =$    $+$    $=$

**答** \_\_\_\_\_



# たしかめよう

## 1 まとまりを考えてもとめる

(1) お楽しみ会をするので、1本80円のジュースを7本と、1こ50円のクッキーを7こ買いました。代金は、あわせて何円ですか。

① ジュースの代金とクッキーの代金をべつべつに考えて、代金をもとめましょう。

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

② ジュースとクッキーを1組にして考えて、代金をもとめましょう。

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

(2) ゆいさんは、高さ8cmのつみ木を6こ、けんたさんは、高さ6cmのつみ木を6こつみます。どちらが何cm高くなりますか。

① ゆいさんがつんだ高さどけんたさんがつんだ高さをべつべつに考えて、高さのちがいをもとめましょう。

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

② つみ木1この高さのちがいを考えて、高さのちがいをもとめましょう。

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

## 2 計算のきまり

(1) 次の□にあてはまる数をかきましょう。

①  $(3+7) \times 6 = (3 \times \square) + (7 \times \square)$

②  $(19-9) \times 3 = (19 \times \square) - (9 \times \square)$

(2) 次の式を計算して、㊦と㊦の式の答えをくらべましょう。

① ㊦  $(3+6) \times 5$

㊦  $(3 \times 5) + (6 \times 5)$

② ㊦  $(16-6) \times 9$

㊦  $(16 \times 9) - (6 \times 9)$

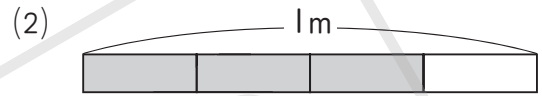
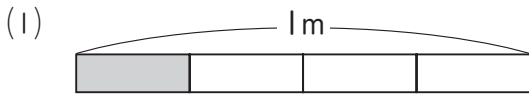
ポイント

- ① あまりの大きさの表し方  
同じ大きさに分けることを、等分するといひます。 $\frac{2}{5}$ のような数を分数といひ、 $\frac{2}{5}$ は、分母が5、分子が2で、1を5等分した2こ分の大きさです。
- ② 等しいことを表す記号  
数が等しいことを表すしるし=を等号といひます。分母と分子が同じ分数は1に等しいです。
- ③ 分数の大きさ  
分数は、数直線の上に表すことができます。

あまりの大きさを分数で表そう。

例題 色をぬったところの長さは、何mですか。

1



考え方

(1) 1mを4等分した1こ分の長さを、1mの $\frac{1}{4}$ (4分の1)といひます。

1mの $\frac{1}{4}$ の長さを、 m(4分の1メートル)といひます。

答

(2)  $\frac{1}{4}$ mの3こ分の長さを、 m(4分の3メートル)といひます。

答

分数の大きさを考えよう。

例題 にあてはまる数をかきましょう。

2

- (1)  $\frac{1}{6}$ を5こ集めた数はです。
- (2)  $\frac{1}{6}$ を6こ集めた数はです。


考え方

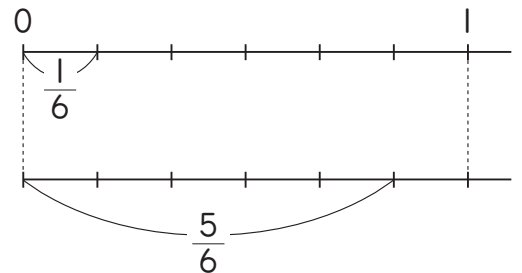
(1)  $\frac{1}{6}$ を5こ集めた数はです。

答

(2)  $\frac{1}{6}$ を6こ集めた数は $\frac{6}{6}$ です。

$\frac{6}{6}$ は、のことです。

  $\frac{6}{6} = 1$



答



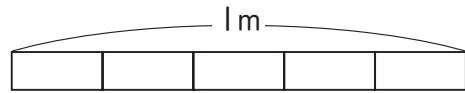
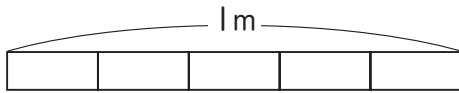
# たしかめよう

## 1 あまりの大きさの表し方(分数)

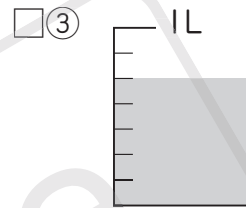
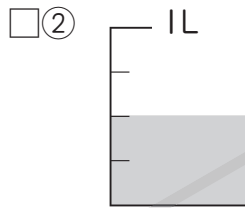
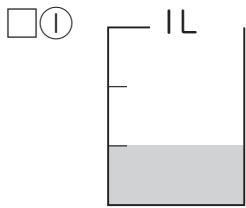
(1) 次の長さにあたる場所に色をぬりましょう。

①  $\frac{1}{5}$  m

②  $\frac{4}{5}$  m



(2) 次の水のかさを、分数を使ってかきましよう。



(3) 次のかさや長さを、分数を使ってかきましよう。

①  $\frac{1}{10}$  L の7こ分

②  $\frac{1}{6}$  cm の2こ分

## 2 分数の大きさ

(1) にあてはまる数をかきましよう。

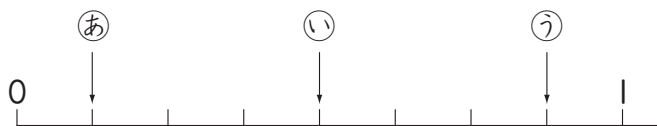
①  $\frac{2}{3}$  は、 $\frac{1}{3}$  を  に集めた数です。 ②  $\frac{1}{5}$  を5こ集めた数は  です。

③  $\frac{1}{8}$  を  に集めると1になります。

(2) 次の分数を数直線の上に表しましよう。



(3) 下の数直線で、あ、い、うにあたる分数をかきましよう。



あ

い

う

36

# 分数の大きさ(2)、 分数のたし算・ひき算

学習日

月 日

## ポイント

① 分数の大小

数を数直線の上に表したり、分子を見たと分あわ数の大きさをくらべられます。

② 分数のたし算・ひき算

分数のたし算やひき算は、もとにする分数が何こになるかを考えて計算します。

## 分数の大小を調べよう。

例題

つぎの数の大小を、等号や不等号を使って式にかきましょう。

1

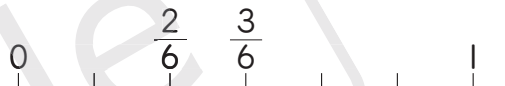
(1)  $\frac{2}{6}$   $\frac{3}{6}$

(2)  $1$   $\frac{3}{5}$

考え方

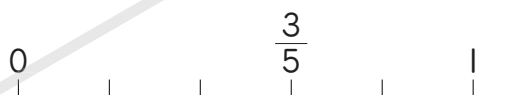
数直線の上に表して考えます。

(1)  $\frac{2}{6}$ は $\frac{1}{6}$ を こ集めた数、 $\frac{3}{6}$ は $\frac{1}{6}$ を



こ集めた数です。 答  $\frac{2}{6}$    $\frac{3}{6}$

(2)  $1$ は $\frac{1}{5}$ を こ集めた数、 $\frac{3}{5}$ は $\frac{1}{5}$ を



こ集めた数です。 答  $1$    $\frac{3}{5}$

## 分数のたし算・ひき算をしよう。

例題

次の計算をしましょう。

2

(1)  $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

(2)  $\frac{4}{5} - \frac{3}{5}$

考え方

(1)  $\frac{3}{8}$ は $\frac{1}{8}$ が こ、 $\frac{2}{8}$ は $\frac{1}{8}$ が こ。あわせて、 $\frac{1}{8}$ が(3+2)こです。

答 \_\_\_\_\_

(2)  $\frac{4}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が こ、 $\frac{3}{5}$ は $\frac{1}{5}$ が こ。ちがいは、 $\frac{1}{5}$ が(4-3)こです。

答 \_\_\_\_\_



# たしかめよう

## 1 分数の大小

次の数の大小を、等号や不等号を使って式にかきましょう。

□(1)  $\frac{1}{4}$   $\frac{3}{4}$

□(2)  $\frac{5}{7}$   $\frac{4}{7}$

□(3)  $1$   $\frac{5}{6}$

□(4)  $\frac{8}{8}$   $1$

## 2 分数のたし算・ひき算

(1) 次の計算をしましょう。

□①  $\frac{1}{8} + \frac{2}{8}$

□②  $\frac{3}{7} + \frac{2}{7}$

□③  $\frac{2}{9} + \frac{6}{9}$

□④  $\frac{3}{6} + \frac{1}{6}$

□⑤  $\frac{3}{4} + \frac{1}{4}$

□⑥  $\frac{2}{10} + \frac{8}{10}$

□⑦  $\frac{2}{5} - \frac{1}{5}$

□⑧  $\frac{6}{7} - \frac{4}{7}$

□⑨  $\frac{7}{8} - \frac{6}{8}$

□⑩  $\frac{9}{10} - \frac{3}{10}$

□⑪  $1 - \frac{1}{3}$

□⑫  $1 - \frac{5}{9}$

□(2) ジュースが、びんに $\frac{4}{8}$ L、かんに $\frac{3}{8}$ Lはっています。ジュースをあわせて何Lありますか。

□(3) 長さが $\frac{5}{7}$ mのテープから $\frac{2}{7}$ mを切り取って使いました。のこりは何mですか。

# まとめの問題 10

学習日

月 日 / 100点

□1 ななみさんは、文ぼう具店で、130円のノート<sup>ぐ</sup>を8さつと、70円のえん筆<sup>びつ</sup>を8本買いました。代金<sup>だいきん</sup>は、あわせて何円ですか。1つの式<sup>しき</sup>にかいてもとめましょう。

(8点) 34例題1・2

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

□2 ジュースが、大きいびんには3dL、小さいびんには2dLはっています。大きいびんが6本と、小さいびんが6本あるとき、ジュースは全部<sup>ぜんぶ</sup>で何dLありますか。1つの式にかいてもとめましょう。(8点) 34例題1・2

式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

□3 1こ40円のチョコレートと1こ20円のアメがあります。チョコレート5こアメ5この代金のちがいは何円ですか。1つの式にかいてもとめましょう。(8点) 34例題1・2

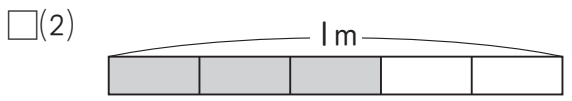
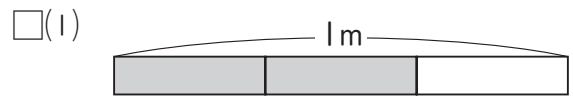
式 \_\_\_\_\_ 答え \_\_\_\_\_

4 つぎの□にあてはまる数をかきましょう。(4点×2) 34例題2

□(1)  $(5 + 8) \times 7 = (5 \times \square) + (8 \times \square)$

□(2)  $(14 - 4) \times 6 = (14 \times \square) - (4 \times \square)$

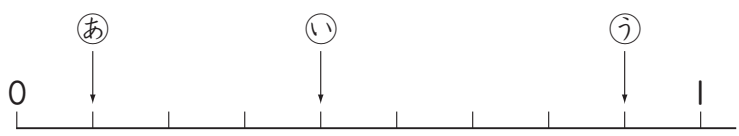
5 色をぬったところの長さは、何mですか。(4点×2) 35例題1



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

6 下の数直線で、㊟、㊞、㊟にあたる分数をかきましょう。(5点×3) 35例題2



□㊟ \_\_\_\_\_ □㊞ \_\_\_\_\_ □㊟ \_\_\_\_\_

7 次の数の大小を、<sup>とうごう</sup>等号や<sup>ふ</sup>不等号を使<sup>つか</sup>って式にかきましょう。(5点×4) 36例題1

□(1)  $\frac{4}{8}$   $\frac{3}{8}$

□(2)  $\frac{5}{9}$   $\frac{6}{9}$

□(3)  $\frac{3}{4}$  1

□(4) 1  $\frac{5}{5}$

8 次の計算をしましょう。(5点×4) 36例題2

□(1)  $\frac{4}{6} + \frac{1}{6}$

□(2)  $\frac{5}{8} + \frac{3}{8}$

□(3)  $\frac{6}{9} - \frac{4}{9}$

□(4)  $1 - \frac{3}{4}$

□9 <sup>おも</sup>重さが $\frac{1}{7}$  kgのブロックと $\frac{2}{7}$  kgのブロックがあります。あわせて何kgですか。

(5点) 36例題2

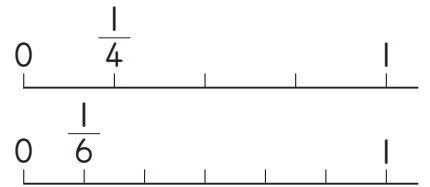
## はってん 2 分母がちがう分数の大きさをくらべ

考えよう ① 分母がちがう分数の大きさをくらべ

$\frac{1}{4}$ と $\frac{1}{6}$ では、どちらが大きいですか。

$\frac{1}{4}$ と $\frac{1}{6}$ を数直線の上に表すと、右のようになります。

だから、のほうが大きいです。答



## 力をためそう 1

□  $\frac{1}{3}$ と $\frac{1}{4}$ では、どちらが大きいですか。

